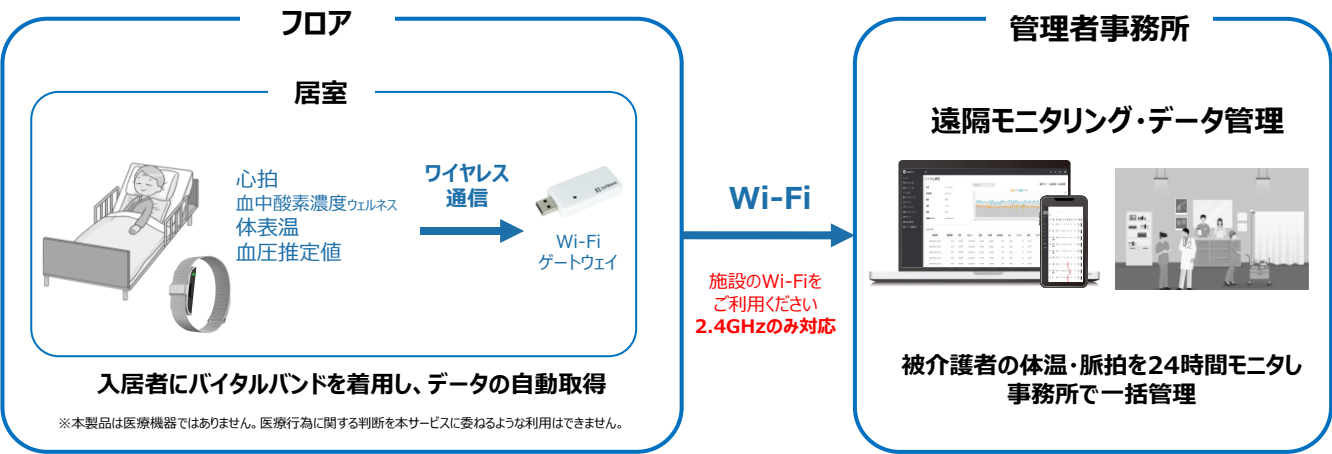


◆リットケア利用イメージ



◆リットケアのゲートウェイの設置

- (1)着用者の居室にゲートウェイ1台設置(無線電波が壁に遮断され、居室外の場合データが受信できないことがあります)
- (2)着用者の導線(食堂等)にゲートウェイ1台設置(居室に1台・食堂に1台・リビングフロアに1台が最適です)



◆リットケア スペック・取得データ



項目	内容	取得データ	補足説明
バッテリー 持ち時間	約1週間	心拍数	1分当たりの心拍数を計測します。
充電方法	充電用ホルダーにて充電 (※USB Type-A電源が別途必要です)	血圧推定値	医療機器ではないため血圧はあくまで目安です。 高血圧などの方は医療機器での都度計測を推奨します
重量	約16g (ナイロンバンドの場合)	体表温度	エアコンの温度や布団に包まっている等の影響があります。 高体温が1時間以上(6回)連続している場合は注視ください。
充電時間	約90分でフル充電	血中酸素濃度 ウェルネス	血中酸素濃度ウェルネスを計測します。
防塵防水	IP68 防塵防水仕様ですが、 お風呂での着用は劣化の原因となります	睡眠総時間	睡眠状態を検知し、1日の睡眠総時間を可視化します。
材質	本体：プラスチック バンド：ナイロン or シリコン	HRV	心拍変動を計測します。
		ストレス値	1-100までの数値で通常20-40です。 60を超える場合、ストレスを感じている指標となります。
		歩数・距離	振動を検知し歩数と距離を計測します。
		電池残量	1-100%表示

## ステップ0-1

株式会社IoTBank

「リットケア」は、PC、タブレットにてブラウザ(Google chrome、Microsoft edge、Apple safari)を使い閲覧するシステムです。※ネット環境が必要になります。

▼下記アドレスを、PC、タブレットのブラウザを使い開いてください。

### ログイン情報

URL : [https://console.litcare.jp/\\*\\*\\*\\*\\*/login](https://console.litcare.jp/*****/login)

ログイン情報を入力し、ログインしてください。

【ログイン情報】

メールアドレス:\*\*\*\*\*@\*\*\*\*\*

パスワード:\*\*\*\*\*



### <ログインイメージ図>



ゲートウェイが設定され、バンドがゲートウェイの近く(10-20m範囲)にある则表示されます

### ご提供デバイス・機器

#### <バイタルバンド>



バンドとセンサーの間に  
個体識別番号の刻印

#### <ゲートウェイ(GW)>



個体識別番号  
(MACアドレス)

#### <GWアダプター>



ゲートウェイをコンセントに  
変換するアダプター

ご提供デバイス・機器番号

<バイタルバンド>

Macアドレス

<ゲートウェイ(GW)>

Macアドレス

無償トライアルもしくは本番利用の皆さまは、  
別途送付している機器一覧表をご確認ください

## ステップ1-1

ゲートウェイをWi-Fiへ接続設定するための方法です。

以下の方法を分かりやすく動画説明しています。  
まずは、こちらからご確認ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=rLGGVodkVQ4>

動画説明(2分)



### 【Wi-Fi設定手順】

- ① ACアダプターを使い、コンセントに挿してください。

電源が入るとLEDが **赤→緑→青** と点滅します。



LEDランプ仕様

電源を入れた時	赤→緑→青
Wi-Fi設定モード	白（点滅）
ネットワーク正常接続	緑
ネットワーク異常	赤

- ② その後、LEDが **白(点滅)** になります。



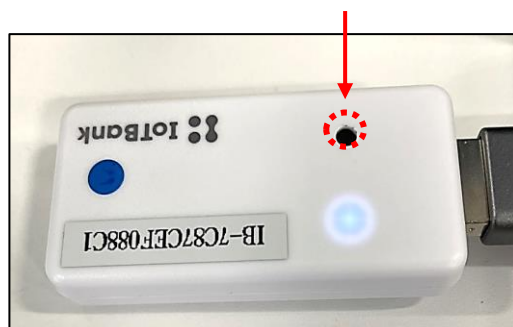
※すでにWi-Fi接続設定済みの場合、白点滅になりません。  
設定済みのアクセスポイントへ自動で接続されます。

### 【Wi-Fi設定手順(再設定時)】

- ① 電源を再度入れなおし起動時のLEDが **赤→緑→青** と点滅している間に、設定ボタンを1回押してください。

- ② LEDが**白(点滅)**になればステップ1-2の手順に従いWi-Fiの再設定をしてください。

設定ボタン(ペンなどで押下)



外部機器からゲートウェイへ接続し、アクセスポイント接続に必要な情報を入力します。

- ① スマホ等のWi-Fi通信ができるブラウザが利用できる機器にてWi-Fi検索し、「Lit-XXXXXXXXXXXX」と表記されている機器を選択して接続してください。



個体識別番号（MACアドレス）



※“XXXXXXXXXXXX”の部分にはゲートウェイの個体識別番号(MACアドレス)が表示されます。

※ゲートウェイ本体に個体識別シールが貼ってあります。

選択すると、以下ブラウザ画面が自動で立ち上がります

- ② ▼マークをタップし、接続したいWi-Fi名を選択してください。（施設側のアクセスポイント名）

※IPアドレス固定のWi-Fiは現在利用できません。また、2.4GHzのWi-Fiのみ表示されます。

- ③ 選択したWi-Fiアクセスポイントのパスワードを入力してください。

- ④ 検知範囲は、そのまま「大」を選択したままにする





- ⑤ “保存”をタップすることで、ゲートウェイ内部に設定情報を保存します。

→ゲートウェイのLEDランプが緑色点灯になります（こちらで設定完了です）

- ⑥ 入力情報を削除した場合、“初期化”をタップすると、設定値が削除されます。

この設定でバイタルバンドをゲートウェイ近く(10-20m)で着用するだけで、計測開始します。

# 注意点

No	内容
①	<p><b>リットケアのファーストユーザーは、以下の通り「看取り、体調不良」の入居者を想定しています。</b></p> <p>勝手に外す恐れがある方(外すことでのバンド搜索手間リスク高い方)は初回対象者に含めないでご利用いただくことを推奨しております。</p> <div> <div> <p><b>看取り・体調不良</b></p> <p>入居者の <b>10%</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看取り/体調不良の入居者</li> <li>・感染対策</li> </ul> </div> <div> <p><b>常時装着</b> 入居者</p> <p>入居者の <b>60%</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・着用が<b>肯定的</b>な入居者</li> <li>・健康管理に<b>前向き</b>な入居者</li> <li>・着用が<b>気にならない</b>入居者</li> </ul> </div> <div> <p><b>その他入居者</b></p> <p>入居者の <b>30%</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>重度の認知症</b>の入居者</li> <li>・着用が<b>否定的</b>な入居者</li> <li>・皮膚疾患がある方</li> </ul> </div> </div>
②	<p><b>Wi-FiのPASSを誤ると、LEDランプが赤色になります → Wi-Fi設定失敗です。</b></p> <p>赤色のランプになった場合、一度コンセントから外し、ステップ1-1【Wi-Fi設定手順(再設定時)】に従いWi-Fi情報の再設定をしてください。</p>  <p>設定ボタン (ペンなどで押下)</p>
③	<p>ゲートウェイ設定後、バンドを着用でデータ計測開始</p> <p><b>現在、1分ごとのデータを10分に1回表記します。</b></p> <p>その為、管理画面には10分後のデータが表示されます。 (最初の2, 3回は血圧推定値が表示されない場合があります)</p> 
④	<p><b>バンドが「運動」を検知すると血圧推定値が「-」表記になります</b></p> <p>血圧は10分に1回光学センサーがデータを取得しますが タイミング悪く活動を検知すると計測を止めます。</p> <p><b>もし、「-」表記の場合は前後1時間の数値を確認ください。</b></p> <div> <div> <p>現状みなさま</p> <p>1日1,2回 3日に1回 バイタル測定</p> </div> <div> <p><b>リットケア</b></p> <p>1日144回 (1時間に6回) バイタル測定</p> </div> </div>
⑤	<p>血圧の数値精度を向上させるため、 <b>デバイスユーザー画面で現行血圧の平均値を入力ください。</b></p> <div>   </div>
⑥	<p>皆様の<b>施設のセキュリティルールにより、リットケアの管理画面に入れない場合</b>があります。</p> <p>その場合は【<a href="https://console.litcare.jp/">https://console.litcare.jp/</a>】のアドレスを<b>ホワイトリストに登録</b>ください。 (ホワイトリストに関しては、皆様の施設のセキュリティ担当にご確認ください)</p>



## バイタルバンドのデバイス・ユーザー登録

①リットケア管理画面にログイン後、左メニューのデバイスユーザー>編集を押下

シリアルコード	設置場所	操作
943cc6d22d59		<b>編集</b> 削除
943cc6d22d6d		編集 削除
7c87ceefd455		編集 削除
943cc6c8dd11		編集 削除
7c87ceefd3b5		編集 削除
7c87ceefe81d		編集 削除
7c87ceee24cd		編集 削除

②装着予定のユーザー情報(氏名・生年月日・性別・身長・体重・**血圧**)を入力する。

※お名前・**血圧**だけの入力でも問題ありません。

「利用デバイス」欄から装着するバイタルバンドの個体識別番号(Macアドレス)を選択する。  
 個体識別番号(Macアドレス)は本体とセンサーの間に下四桁の記載があります。  
 右下の確認ボタンを押下し、その次に「更新」ボタンを押下してください

氏名 \*

生年月日

性別 ☒ 男性 ☐ 女性

身長(cm)

体重(kg)

**血圧 (上)**  **登録必須**

**血圧 (下)**

利用デバイス

血圧計での普段の計測値を血圧(上・下)の目安値として登録していただくと、  
 Litcare血圧推定値の精度向上が見込まれます。

③ゲートウェイの設置場所を入力する

1. リットケア管理画面にログイン後、左メニューのゲートウェイを押下
2. すでにゲートウェイは登録されていますので、右側の編集ボタンを押下
3. 「設置場所」の項目に設置した場所(居室名・食堂など)を記載する
4. 確認ボタンを押下し、その次に「更新」ボタンを押下

シリアルコード	設置場所	操作
1234567890	03_101号室	<b>編集</b> 削除

## 補足情報

### ■バイタルバンドの使い方・充電方法

※バイタルバンド本体は専用ケーブルを繋げて充電することで電源が入ります。

ご利用開始時は下記手順で電源をつけてからご利用ください。

- ① 付属の専用充電器と、ACアダプターを用意する。※ACアダプターは別途ご用意ください
- ② 専用充電器の台座の下部を矢印方向に引きつつ、台座とデモ機本体裏面にある端子同士を合わせて本体をはめ込んでください。(下記画像参照)



LED ランプ

- ③ ACアダプターにケーブルを繋げてください。本体側面にあるボタン横のLEDランプが赤⇒青⇒緑に点滅すると電源が付きます。
- ④ そのまま充電していただき、LEDランプが緑色に点灯しましたら台座から外して頂き、本体を腕に装着してご利用ください。

### 【充電について】

満充電にするには約1.5時間の充電が必要です。

満充電になると本体側面のライトが緑に点灯いたします。

デモ機のバッテリー残量はリットケア管理画面の「バイタル一覧」からご確認頂けます。



# バイタル一覧画面の見方

計測したバイタルデータをデバイスユーザー別に一覧表示します。

1 10/28 09:50

2 ユーザー 0 1

3 体温 37.2 (°C) 心拍数 71 (bpm)

4 居室A

5 !

6 97 (%)

7 詳細を確認する

1 バイタルデータの受信日時

2 デバイスユーザー名

3 計測した体表音、血圧推定値、心拍数、血中酸素ウェルネス

4 バイタルデータを受信したゲートウェイ名

5 未確認アラート通知があることを示すアイコン

6 アラートが発生している計測値

7 計測値の詳細を表示

## アラートの発生と確認

後述のアラート閾値設定によりアラートが発生した場合、バイタル一覧上ではアラートが発生している計測値が赤字で表示されます。  
赤字部分はリンクとして表示され、クリックすると発生中アラート一覧画面に移動します。

バイタル一覧画面の各ユーザー計測値の右上に黄色で「！」表示(5)がある場合は、現在もしくは過去のアラート通知で未確認分があることを示しています。  
未確認アラートアイコンをクリックすると発生中アラート一覧画面に移動します。

## 発生中アラート一覧

未確認状態のアラートを一覧表示します。

### 発生中通知一覧

デバイスユーザー

ユーザー 0 1

通知種別

血中酸素ウェルネス

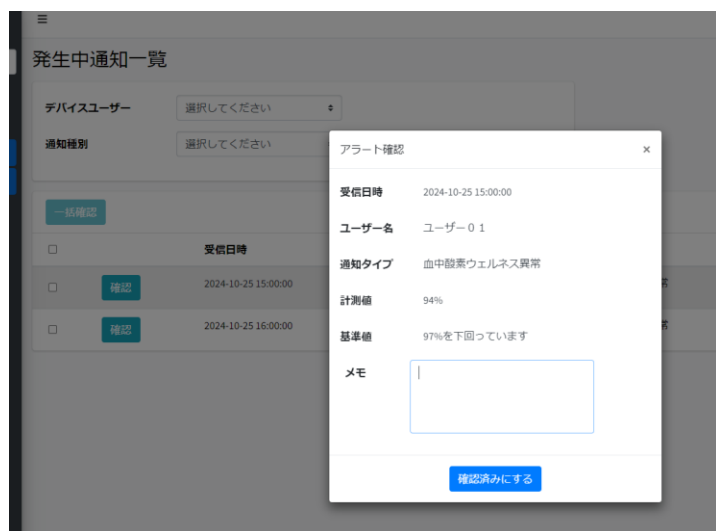
一括確認

<input type="checkbox"/>	受信日時	ユーザー名	通知タイプ	計測値	基準値
<input type="checkbox"/> 確認	2024-10-25 18:30:00	ユーザー 0 1	血中酸素ウェルネス異常	97%	98%を下回っています
<input type="checkbox"/> 確認	2024-10-25 18:50:00	ユーザー 0 1	血中酸素ウェルネス異常	95%	98%を下回っています
<input type="checkbox"/> 確認	2024-10-25 19:10:00	ユーザー 0 1	血中酸素ウェルネス異常	97%	98%を下回っています
<input type="checkbox"/> 確認	2024-10-25 19:20:00	ユーザー 0 1	血中酸素ウェルネス異常	97%	98%を下回っています

バイタル一覧画面のリンク(5)または(6)から移動してきた場合は、対象のデバイスユーザーやアラート対象の計測値が絞り込まれた状態で表示されます。

## 発生中アラートの確認登録:

発生中アラート一覧の「確認」ボタンから対応内容を入力して確認済みの登録を行ってください。  
全てのアラートが確認済みになるとバイタル一覧上の未確認アラートアイコンは非表示になります。



## 確認済みアラート一覧:

確認済みにしたアラートは確認済みアラート一覧に表示されるようになります。

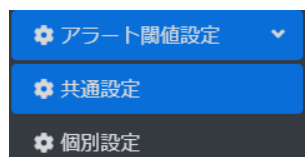
## バイタル一覧画面でのアラート通知(帯の表示と音)について

「アラート閾値設定」で設定した値を下回った、または上回ったときにバイタル一覧画面にアラート表示と音声で通知させることができます。

アラート閾値の設定対象は2種類あります。

- ①共通設定 ... 登録されている全デバイスを対象に共通の閾値を設定できます。
- ②個別設定 ... デバイスユーザーごとにアラート閾値を設定できます。

※両方登録されている場合は、個別設定の閾値が優先されます。



## 【アラート通知の受信手順】

①共有もしくは個別設定で閾値を設定する。

②「バイタル一覧」の上部にある「アラート通知を受け取る」にチェックを入れる。



③設定した閾値が上回るまたは下回るとバイタル一覧画面上に赤い帯でアラート表示と通知音が鳴ります。  
通知音はご利用PC自体の設定でスピーカー設定がONになっていないと聞こえない為、ご注意ください。



④アラート通知は赤い帯の右端に表示されている「×」ボタンを押すと個別に消すことができます。

# アラート設定

測定値があらかじめ設定した閾値を上回ったまたは下回った場合にアラートを発生させます。  
閾値は全てのデバイスユーザーに適用される「共通設定」と  
特定のデバイスユーザーにのみ適用させる「個別設定」が可能です。  
「個別設定」はメニューから「アラート閾値設定」の「個別設定」画面を開き、  
デバイスユーザーを選択して設定します。

LitCare

テスト用施設2

バイタル

バイタル一覧

通知一覧

システム設定

システムユーザー

デバイス

ゲートウェイ

デバイスユーザー

グループ

表示項目設定

通知閾値設定

共通設定

個別設定

通知閾値設定（個別設定）

ユーザーごとに通知判定時の閾値を設定できます。

デバイスユーザー

ユーザー 01

設定した値を下回る、または上回ると通知されます。共通設定参照に戻す場合は、全て空欄にして更新してください。

睡眠総時間	最小値	分より短い	最大値	分より長い
歩数	最小値	歩より少ない	最大値	歩より多い
心拍数	最小値	bpmより少ない	最大値	bpmより多い
血中酸素ウェルネス	最小値	%より低い	最大値	%より高い
心拍変動	最小値	msより少ない	最大値	msより多い
ストレス値	最小値	より少ない	最大値	より多い
血圧推定値（上）	最小値	mmHgより低い	最大値	mmHgより高い
血圧推定値（下）	最小値	mmHgより低い	最大値	mmHgより高い
体表温	36	℃より低い	最大値	℃より高い
バッテリー	最小値	%より低い	最大値	%より高い
受信間隔			最大値	分より長い

# 特殊なアラート設定

測定値に対する閾値設定以外にも以下の設定でアラートを発生させることができます。

## 受信間隔

バイタルバンドからの測定データが一定の時間、受信されない場合にアラートを発生させることができます。  
計測対象者がバイタルバンドを外してしまっている状況や、バイタルバンドからゲートウェイに電波が届かない  
場所に移動してしまっている状況などを検出することができます。

血圧推定値（上）	最小値	mmHgより低い	最大値	mmHgより高い
体表温	36	℃より低い	最大値	℃より高い
バッテリー	最小値	%より低い	最大値	%より高い
受信間隔			最大値	分より長い

## 特定ゲートウェイ以外からの受信 ※個別設定のみ

あらかじめ選択しておいたもの以外のゲートウェイからデータを受信した場合にアラートを発生させること  
ができます。計測対象者が本来居るべき特定のゲートウェイがある場所から、別のゲートウェイがある場所に  
移動してしまったことを検出することができます。

設定したゲートウェイ以外からデータを受信するとアラートが通知されます。この設定は共通設定参照時でも有効です。

ゲートウェイ	7c87cef0a471(居室A) 7c87cef68311(共有スペース)
--------	---

# バイタル詳細画面の見方

バイタル詳細画面では日単位での全ての計測データの履歴と計測データのグラフ表示を確認することができます。

## グラフ表示

グラフ表示される項目は「血圧推定値」「体表温」「心拍数」「血中酸素ウェルネス」の4種類の中から予め施設ごとに選択設定した2種類が表示されます。  
グラフの表示範囲は「直近8時間」「直近4時間」「一日全て」から選択可能です。

## バイタル計測値の一覧表示

その日に計測されたバイタル計測値が全て一覧表上で参照可能です。表は上から時系列の降順(新しい順)に表示されます。表に表示する項目は管理メニューの「表示項目設定」から変更できます。  
一覧表示されているデータはCSVファイルとしてダウンロードすることも可能です。

テスト用施設1

バイタル

バイタル一覧

通知一覧

システム設定

システムユーザー

デバイス

マットセンサー

ゲートウェイ

デバイスユーザー

グループ

表示項目設定

通知関係設定

表示項目設定

バイタル詳細に表示する項目を編集できます。

睡眠総時間

表示

歩数

表示

カロリー

表示

距離

表示

心拍数

表示

血中酸素ウェルネス

表示

心拍変動

表示

ストレス値

表示

血圧推定値 (上)

表示

血圧推定値 (下)

表示

体表温

表示

バッテリー

表示

受信場所

表示

更新

バイタル詳細

2024-10-28

○ 当日すべて ○ 直近4時間 ● 直近8時間

氏名

ユーザー 0 1

生年月日

性別

男性

身長

体重

血圧 (上)

血圧 (下)

利用デバイス

21020205521c

利用マットセンサー

合計 72件

CSV出力

	心拍数	血中酸素ウェルネス	心拍変動	ストレス値	血圧推定値 (上)	血圧推定値 (下)	体表温	バッテリー
m	88 bpm	98 %	32 ms	58 ms	113 mmHg	69 mmHg	37.2 °C	80 % -
m	91 bpm	98 %	31 ms	58 ms	111 mmHg	69 mmHg	37.5 °C	80 % -

## 日付の切り替え

グラフ上部のカレンダーから表示する日付を変更することが可能です。

バイタル詳細

氏名

ユーザー 0 1

生年月日

性別

男性

身長

体重

血圧 (上)

2024-10-28

○ 当日

2024

▼

年

10月

▼

日

月

火

水

木

金

土

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

60

心拍数

血中酸素ウェルネス

# ゲートウェイの位置登録

ゲートウェイの設定画面から館内図画像を登録することで、各ゲートウェイの設置場所を館内図画像上にピンを立てて表示することができます。  
設置場所の名称だけでは把握しにくい設置場所の管理・把握にご活用ください。

## 館内図画像の設定

ゲートウェイ一覧画面の「館内図画像設定」ボタンから画像ファイルをアップロードして保存してください。

ゲートウェイ一覧

合計 2件

館内図画像設定

再登録


シリアルコード	設置場所		
7c87cef0a471	居室A	<div>編集</div>	<div>削除</div>
7c87cef68311	共有スペース	<div>編集</div>	<div>削除</div>

地図（館内図）画像アップロード

ファイルを選択

 スクリーン...3508.png

現在の画像を削除する場合、ファイルを選択した状態で保存ボタンを押下  
現在の画像を変更する場合：ファイルを選択した状態で保存ボタンを押下



戻る

保存

## ゲートウェイ位置の設定

館内図画像を設定すると、各ゲートウェイの設定画面上でゲートウェイの設置位置を設定した館内図上にピンを立てて表現することができます。「ピン位置」の「設定する」を選択し、館内図上の任意の場所をクリックしてピンを立てて保存してください。

ゲートウェイ編集

シリアルコード \*

7c87cef0a471

※「-」「:」「+」は除外されます  
※英大文字は小文字に変換されます

設置場所

居室A

ピン位置指定

☐ 指定しない

☒ 指定する

画像上でゲートウェイ位置をクリックしてピンをセットしてください

1F



戻る

確認

## バイタルー一覧画面からの位置表示

バイタルー一覧画面では受信したゲートウェイ名の表示部分がリンクになり、クリックすると設定した館内図画像と該当ゲートウェイの場所を示すピンが表示されます。

# テナント(施設)の切り替え

管理画面はテナントごとに開設され、それぞれのテナントの管理画面にログインできるアカウントは、各テナントのシステムユーザー管理メニューから登録する必要があります。

複数のテナントを運営・管理されているユーザーが全てのテナントにアカウントを作成する手間を省くために、複数のテナントにログインできるテナントグループ管理アカウントを発行することが可能です。テナントグループ管理アカウントでログインしている場合は、複数のテナントの管理画面を切り替えながら利用できます。

## テナントの切り替え方法

①テナントグループ管理アカウントでいずれかのテナントの管理画面にログインすると、画面左上のロゴの下のテナント名表示部分がプルダウンリストで表示されます。

②プルダウンから確認したいテナントを選択すると選択したテナントの管理画面に切り替わります

③画面が切り替わると、バイタル一覧の確認、デバイスの登録等、テナントごとの管理操作を行えます。

※テナントのグループ化およびテナントグループ管理アカウントの発行についてはIoTBankにて行いますので必要に応じてご相談ください。

The screenshot shows the LitCare management interface. On the left is a dark sidebar with the LitCare logo and a menu. A red box highlights the tenant selection dropdown menu, which currently shows 'テスト用施設1' (Test Facility 1) and has options for 'テスト用施設1' and 'テスト用施設2' (Test Facility 2). The main area is titled 'バイタル一覧' (Vital Signs Overview). It contains a warning message about measurement accuracy during exercise, a '通知を受け取る' (Receive notifications) checkbox, and three data cards for different users (001, 002, 003). Each card displays temperature, blood pressure, heart rate, and blood oxygen saturation.

テナント	001	002	003
体温	35.1 (°C)	36.7 (°C)	35.2 (°C)
血圧推定値	- / -	- / -	- / -
心拍数	89 (bpm)	89 (bpm)	96 (bpm)
血中酸素 <sup>2</sup> エルス	98 (%)	97 (%)	97 (%)



# <リットケアに関するお問い合わせ>

リットケアの設定に関してお困りごとは以下までご連絡ください。

株式会社IoTBank

サポート担当：市丸（イチマル）

03-5989-1153

「リットケアの設定について」とお伝えください

【リットケア紹介サイト】

<https://litcare.jp/>



～IoTの力で人々を笑顔に～

---

株式会社IoTBank

東京都新宿区北新宿2-21-1

新宿フロントタワー28F

<https://iotbank.co.jp/>